

2014年4月18日

弊社会員専用 WEB サービスへの不正アクセスにより  
一部のお客さま情報が不正閲覧された件

このたび、弊社会員専用 WEB サービスへの不正アクセスにより、延べ 894 名のお客さまの登録情報が不正閲覧される事象が発生いたしました。当該お客さま方には、すでに e メール、お手紙、お電話にてご連絡とお詫びを申しあげました。

お客さま各位には、大変なご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。以下、概要をご報告申し上げます。(本件は、2014年4月11日と12日に弊社ホームページ「重要なお知らせ」に掲載した内容の詳細について、お知らせするものです)

1. 不正アクセス、不正閲覧の発見と調査

- ・ 対象会員数…894名(延べ)

弊社発行のクレジットカードをお持ちいただいている WEB 会員の一部のお客さま(弊社がカード発行業務を受託している先の WEB 会員の一部のお客さまを含みます)

- ・ 不正閲覧された情報

「カード番号(一部非表示)、氏名、生年月日、住所、電話番号、e メールアドレス、有効期限、WEB サービス ID、カード名称、ご入会年月、ご利用代金お支払口座(金融機関名・支店名)、お勤め先名、お勤め先電話番号」等

※ 「カード番号」は、一部非表示となっておりますので、不正使用の可能性は極めて低いと考えております。

※ 「カードの暗証番号」、「WEB サービスログインパスワード」は不正閲覧されておられません。

2. 事案の経緯と対応

弊社は、4月11日午前6時33分に不正アクセスを検知し、直ちに調査いたしましたところ、インターネット上で利用される暗号化ソフト「オープンSSL」の脆弱性を狙った不正アクセスと特定し直ちに影響範囲の調査を始め、一旦、WEB サービスを停止いたしました。12日未明、同ソフトのバージョンアップを図るなど、安全体制が確保できましたので、12日午前7時48分に、WEB サービスを再開いたしました。

なお、現在、カード不正使用や個人情報悪用の被害は確認されておりません。弊社では日ごろから不正検知システム(24時間365日体制で稼動)により、カードの不審な利用を監視しており、引き続き不正使用の早期発見に注力してまいります。万が一、本件に起因してカード情報が不正使用され、被害が発生した場合には、お客さまにご負担をおかけすることのないよう対応させていただきます。

### 3. 再発防止策

弊社は、日ごろから不正アクセスについての対応などを進めてまいりましたが、本件発生を阻止できなかったことを深く反省し、改めて以下の対策を全社的に進め、再発防止の徹底を図ってまいります。

#### <再発防止策>

システムの防衛態勢を更に強化いたします。また、情報セキュリティ態勢の高度化に向けて、リスク管理要員や既存のサイバー攻撃対応要員を含めたネット不正対応の専門チームを組成いたします。

#### ■お問い合わせ先

三菱 UFJ ニコス特設デスク

0120-533-137（受付時間 9：00～20：00）

※5月1日（木）から受付時間が変更になりました。

以上